

2024 年 5 月 13 日

報道関係各位

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「第7回PASE AWARD」の募集開始
患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を目指した活動プラン
最大 5 団体に助成金を授与

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）（会長：岩屋孝彦）は、本年で第 7 回を迎える患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の募集を本日より開始します。PASE AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を促進し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを目的に、EFPIA Japan が 2017 年から実施しているプログラムです。

本年度の募集テーマは、患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を目指した患者団体活動です。審査は書類による一次審査、外部審査員及び EFPIA Japan 理事へのプレゼンテーションに対する最終審査により、最大 5 つの団体に助成金を授与します。

また昨年より、法人格を有さない患者団体にも応募対象を拡げたことで、様々な団体から、価値ある提案の応募がありました。それを踏まえて、団体の規模の大小で受賞機会を逃すことがないよう、本年度は各団体の当年の収支予算の 50%を上限とし、最大 50 万円、最小 15 万円を助成します。

PASE AWARD は、過去 6 年間を通じて延べ 106 の団体に応募いただき、大賞 12 団体、健闘賞 18 団体に対して総額 840 万円を助成しました。応募に関わる過去の受賞プログラムについては、別紙参考資料を[参照ください](#)。本年度の応募締め切り日は 7 月 5 日です。たくさんのご応募をお待ちしています。

第7回 PASE AWARD 応募要項概要

募集テーマに則した団体活動の実施計画を募集します。

募集テーマ：

患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を目指した患者団体活動

1. 応募資格：

- ① 日本の患者さんを対象として活動している患者団体であること
- ② 助成金を用いる活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）
- ③ 応募要項にある「応募に必要な情報」を提出できること
- ④ 助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）
- ⑤ 会則および定款、役員名簿から医療従事者が主導する団体でないことが確認できること

2. 応募対象活動の実施期間：

- ① 受賞後から 2025 年 9 月 15 日までに活動を実施すること
- ② 2025 年 9 月 30 日までに活動報告書（A4 用紙 2 枚）を EFPIA Japan 事務局に提出すること

3. 受賞団体に求められる事項：

2024 年 10 月に東京都内で開催予定の PASE AWARD 授与式に出席すること
（メディアによる取材の可能性があります）

4. 助成金について：

助成金額は、応募団体の当年の収支予算の 50%を上限とし、最大で 50 万円（収支予算の 50%が 50 万円以上の場合）・最小で 15 万円（収支予算の 50%が 15 万円以下の場合）と規定し、各団体に応じた金額を助成します。

5. 応募要項の掲載場所および応募方法：

下記の URL から応募要項を確認し、必要事項を記載した活動計画応募シートと添付書類を PDF にて EFPIA Japan PASE AWARD 事務局（pase-award@cocoknots.co.jp）宛てに 2024 年 7 月 5 日までにメールにて送付のこと

PASE AWARD 応募要項は、EFPIA のウェブサイト上の PASE AWARD のページに掲載されている応募要項をご参照ください。<http://www.efpia.jp/pase/index.html>

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

EFPIA Japan は、患者団体との協働や交流を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を支援する目的で、2017 年に設立されました。

昨年実施した第 6 回 PASE AWARD は、応募 20 団体から選出された大賞 3 団体と健闘賞 2 団体に対して、総額 180 万円を助成しました。

詳細はリンクをご参照ください。

http://efpia.jp/link/231003_jp_press-release_pase-award_vfinal.pdf

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 23 社が加盟しています。2022 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 31%を占めています。EFPIA Japan の使命は、「革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する」ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会（EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 37 の業界団体、欧州で活動する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業（SME）の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

お問い合わせ先：

藤田 均

EFPIA Japan 広報委員会 PASE 担当
〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1
虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 090-9837-4326

Mail: hitoshi.fujita@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当